

横浜市会議員 望月こうとくの市政レポート

# みんなの声の広場 第26号

平成29年11月10日発行

http://www.khotoku.net email : info@khotoku.net tel&fax : 045 - 532 - 9089

平成29年第3回定例会 9月8日（金）－10月20日（金）

## TOPIC 子育て支援施策や障害児の療育環境の充実などを求める！

9月から10月にかけて年4回開催される定例会の第3回目となる議会が開かれました。この議会では、通常の議案や補正予算案の審査を行うとともに、前年度分の決算審査を行うことも大きな仕事です。決算審査は、市会議員を決算第一と決算第二特別委員会の2グループに分け、局毎に審査が行われます。

今定例会中に、国政において衆議院の解散・総選挙がありました。しかし市会の日程は、ほぼ変更することなく、予定通り審議・議決がなされました。そして望月は、この決算審査の場で、上述の決算第一委員会の副委員長として委員長と分担し、委員会進行を担当しました。加えて10月4日（水）に、本市の子育て支援や青少年の健全育成施策の推進に主たる責任を持つ、こども青少年局関係の質疑にも立ち、次の項目について当局の施策実施の課題を指摘しつつ、より効果的な事業推進に向けた政策提言を行いました。



[平成29年10月4日こども青少年局決算審査より]

### 【取り上げた質問項目】

- ① 待機児童対策
- ② 保育所等の防犯対策
- ③ 養護施設退所者へのアフターケア
- ④ 地域療育センターの療育環境の改善
- ⑤ 病児保育の充実
- ⑥ 児童虐待防止

質疑の詳細は割愛致しますが〔市会 HP にて録画中継をご覧頂けます。〕、今回は特に待機児童対策について、やり取りの要点を以下で、お伝えします。（2 ページ目に続く）

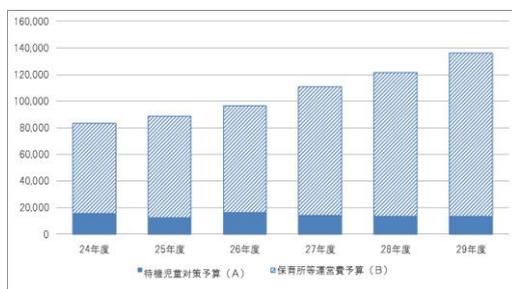
# 本市の待機児童ゼロは、本当か!?

今夏に再選され、三選目を果たされた林市政といえ、全国的に有名になった待機児童ゼロの達成があります。私も、本市が全国の中でも、子育てと働くことを両立させやすい都市であるべきだと考えていますので、待機児童を減らし、子育て世代が社会で活躍しやすい環境を整えていくことには大いに賛成です。では本市の待機児童対策は、全国的に取り上げられるほど素晴らしく、問題はないのか?

私は、端的に言って2つの課題があると考えています。一つは、財政〔予算バランス〕の問題。もう一つは、隠れ待機児童と言われる保留児童の問題です。

## 【待機児童対策関連予算の推移】(資料①)

(単位・百万円)



**財政の問題とは。**本市の待機児童対策関連予算の推移〔資料①参照〕を見ると、平成24年度に約8百億円強であった予算は、29年度には1千4百億円に迫ります。これは、29年度一般会計予算総額の8.3%に及びます。更に言えば、この額は、林市長の就任当初の8年前に比べ、ほぼ倍増です。

このことの問題は2点。第1に他の施策分野との予算バランスの妥当性、第2に、質を伴った対策が効率的・効果的に実施されているかです。

1点目。こども青少年局の所管分野に限っても、待機児童対策以外にも、障害児の支援や児童・青少年の育成施策の推進など、充実させなければいけない事業分野が多くあります。市全体では、街づくりから医療や介護、安心・安全施策の推進まで、老若男女あらゆる世代、あらゆる境遇に暮らす市民を念頭に置いたバランスのとれた施策の実施を行わなければいけません。これまでの対策にかけた予算投入の妥当性が、検証されなければいけないと考えます。

2点目。待機児童対策は、多額の予算を注ぎ込んできている事業分野です。ある意味、成果が得られて当然です。大切なのは、予算に見合う成果を得られているのか、無駄なく質の伴った事業実施が行われているかです。対策の実態を分析していくと、例えば改善すべき点の一つに、稼働状況が区によって、あるいは区の中でも地区によって、バラつきがあるなどの課題があります。

今後の本市の待機児童対策は、予算をとにかく投入していくという手法から、限られた予算や人員を明確に意識し、一層、工夫を凝らした的確な対策を講じる必要があります。

当局の取り組みを評価すべきは評価しつつも、同時に、議員として十分なチェックと提言を行い、投入した資源が更に生かされ、対策が進むよう取り組んでいきます。

**保留児童の問題とは。**本市ではこれまで、保育所等の利用申請をしたのに利用できない児童であっても、待機児童に含めず、保留児童とするケースがありました。例えば、保育所が見つからないために、育休を親が取っている場合などです。(3ページ目に続く)

$$\text{待機児童数} = \text{保留児童数} - \text{①横浜保育室等入所者数} - \text{②育休取得者数} \\ - \text{③特定園等希望者数} - \text{④主に自宅で求職活動をしている家庭の児童数}$$

都筑区の場合で言えば、本年4月時点で待機児童数はゼロと発表されていますが、保留児童数で言えば164人となります。本市全体では、待機児童数は2人であるのに対して、保留児童数は、3,259人となります。

保留児童のうち特に問題なのは、保育所等入所希望でありながら叶わず、親御さんが、育休取得中であつたり、主に自宅で求職活動をしている家庭の児童です。こうした児童は、待機児童とされてきませんでした。むしろ親御さんの実感としては、まさに待機児童だと思います。

これまで“待機児童ゼロ”というイメージばかりが先行し、いわばこうした保留児童（言いかえれば“隠れ待機児童”）問題に目が行き届かず、隠れ待機児童を含めた対策が、的確にはなされてきたとは言いがたいと思います。今後は、隠れ待機児童も含めた視点で、本市の対策が予算に見合った本当に素晴らしいものなのか、これまでの取り組みも客観的に顧みながら、改めて効率的・効果的な対策を的確に進める必要があると考えます。

29年度に入り国は、待機児童の定義の見直しに着手しました。本市も来年度以降、これまでとは違った待機児童数の捉え方をしていくこととなります。今後発表される新定義に基づく本市待機児童数を踏まえ、子育て真っ只中の働く世代が、一層、子育てしやすく働きやすい本市となるために、当局が、予算や人といった資源を最大限効果的に生かした事業展開をするよう、市議員としてチェックと提言を進めてまいります。

#### 都筑区関連ニュースその1 ～ 勝田小の建替えは、調査継続へ ～

昭和56年度以前に建設された市立小・中学校〔計385校〕を対象に、『横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針』に基づき、築70年を超えないことを目途として、今後約30年にわたって建替え事業を進めることを本市は、予定しています。

そして手始めとなる平成32年度の工事着手を目標とした最初の選定校について、望月が副委員長を務める教育委員会の常任委員会において、8校が建替え候補校として検討された結果、汐見台小、都岡小、上菅田小の3校が選定されたという報告がありました。いずれも区内の学校ではありませんが、関連ニュースとして次のことをお伝えします。

それは、今回の建替え検討された8つの候補校の一つが勝田小だったということです。検討の結果、同小は、国費導入などの面で課題があり、調査継続扱いとなりました。

私は、以前、地域の方の求めに応じて、同小の機能面を確認するための視察を行いました。同小は建設から45年近くが経過し、その古さは問題ですが、それ以上に、防犯上も、防災上も教室構造に問題があります。ですから視察後、当局の担当者に、今後、建替え検討をする際は、早期にかつ適切に機能改善を図るよう求めました。

同小は、今回は最初の建替え校となりませんでした。が、区選出議員として、上述の問題点の改善が早期になされるよう、引き続き求めていきます！

#### 都筑区関連ニュースその2 ～ (仮称)川和町駅周辺地区まちづくり基本構想作成へ ～

川和町駅周辺にふさわしいまちづくりの推進に向け、まちづくりの基本的な方向性を市民（地域）の皆さまと共有することを目的に、(仮称)川和町駅周辺地区まちづくり基本構想の作成を横浜市では進めています。お問合せ先）区政推進課 045-948-2225

【当レポート発行者プロフィール】

横浜市議員〔都筑区選出〕 望月高德（もちづきこうとく）。静岡県出身。本年4月で横浜市在住29年目。早稲田大学政治経済学部政治学科卒。（株）野村総合研究所社員、学習塾経営、専門学校講師などを経て、平成23年4月より現職〔2期目〕。

政治を志す原点は、学生時代の新聞奨学生体験。政治信条は、公正・共生・寛容。



“皆さんの声”は、横浜市議員 望月高德 が承ります！

TEL&FAX:045-532-9089

Email: info@khotoku.net

【望月高德政務活動事務所の所在地】

〒224-0003 都筑区中川中央1-24-17-2F

〔市営地下鉄センター北駅1番口よりノースポート側すぐ〕

“皆さんの声”を気軽にお寄せ下さい。

ご記入日／平成29年 月 日

横浜市政や区政、あるいは政治全般について、お気付きの点やご意見があれば教えてください。

ご記入者のご氏名〔  〕年齢〔  歳〕 性別〔男・女〕

ご記入者のご住所〔〒  -  〕

ご連絡先のお電話番号〔  -  〕

Email〔  @  〕

※ 以上の項目は、すべて任意。可能な項目のみご記入をお願い致します。

※ お寄せ頂いた個人情報は、適正に管理します。

※ ご連絡先のご記入のある方には、望月から回答のためご連絡を差し上げたり、市政報告会などのご案内をする場合があります。